

- ✓ 本書に記載している会社及び製品などの名称は、各社の登録商標または商標です
- ✓ 本文中では、[™]や[®]は省略しています

解説する内容について

Windows版Wordの機能を活用して案内状などビジネス文書を作成する方法を以下の順に解説します。

- ① ビジネス文書とは
- ② 文書の作成とページ設定
- ③ 挨拶文、記書きの挿入
- ④表の挿入、語の均等割り付け

⑤ レイアウト調整

◆本書で例示している体裁については、あくまで一例です。

◆バージョンによって操作方法が多少異なります。必要に応じて読み 替えてください。





見出しをクリックすると そのページまでジャンプします

- I. <u>ビジネス文書とは</u>
- II. <u>文書の新規作成と余白の設定</u>
- III. <u>自動挿入機能の活用</u>
- IV. <u>表を作成し全文を入力する</u>
- V. <u>書式を整える</u>



I.ビジネス文書とは

本書での定義

- •業務遂行に関するメッセージを文書としてまとめたもの
- ・メッセージとは挨拶、依頼、報告など相手に伝えたい情報を指す
- ・相手に応じて内容の正確さ、礼儀作法に則った表現が重視される

"ビジネス文書とは"などでWeb検索すると より理解が深まるでしょう





ビジネス文書の基本構造

- 日付
 作成日または発信日
- 2 宛先 相手の名前
- 3 発信者
 自分の名前
- ④ 件名何の文書なのか端的に表現
- ⑤ 本文 挨拶、文書の説明など
- ⑥ 記書き重要事項、注意点など



学生も書くことがあるビジネス文書

高校生、大学生であっても書くことはある

- ・事業所に送る文化祭・大学祭の協賛依頼
- ・実習前の挨拶状、終了後のお礼状
- ・履歴書、内定同意書の送付状
- ・ 受験願書の送付状
- Etc.

-			令和3年5月8日
非常勤講師各位。			
			紀要委員会
14.5			
	〇〇大学紀要 原	稿募集のご案内。	
an			
拝啓 新緑の候、ま	「すます御健勝のこととお慶び申」	し上げます。日頃は本学学生の)指導など、大変お世
話になっております			
さて、この度は○	○大学紀要第 48 巻の原稿を募集	としております。 つきましては	こ多忙中に恐縮では
ございますが、お持	持ちの研究成果をご投稿いただき;	とくお願い申し上げます。	
もしご質問等ごさ	いましたら、お手数ではあります	↑が紀要委員の○○までお問い	合わせください。
			敬具.
	āC	A.	
1 74			
1+ ~7			
	中込締切。 令和3年5月30日	4	
	原稿和92	a a a a a a a a a a a a a a a a a a a	
	11前編集: 予相3年9月15日		
	校 E:	日。 日 (又仲)	
a	第 行: 节相3年11月30 用がいまた目前が開いた問いた。	日 (予定) -	
2.→中込	4日載は単初向教務課にお問い合き	つせくたさい。 .	
3.→中立	S開山は毎週時間第日(Lullatiaのm	- ル C) 云信 しょす。」 em as in) まつ オー ルペロ第日!・	7/221
4+ 原相	WithALSOUTHER 「された原稿は 香読系目?名に	LAAT A Lipha Cメール CiAlio	C VICCVID J
6→ 香港	たが正に関するご運銘はメール。	で行います。	
	of Denn-bets a compleme		
			以上。



※本書ならではの定義も含まれます。 必要に応じて自身で調べてみてください。

- ・業務遂行に関するメッセージ(挨拶、依頼、報告など)を
 文書としてまとめたもの
- ・相手に応じて内容の正確さ、礼儀作法に則った表現が重視される
- ・学生であっても文化祭の協賛依頼、願書の送付状など
 ビジネス文書を書く機会はある

Ⅱ.文書の新規作成と余白の設定

・やること

新規のWord文書を作成し、余白を設定する (デフォルトの文書は余白が大きすぎるため)

- 手順(詳細は次ページ以降にて解説)
 - ① Wordを起動し白紙の文書を作成する
 - ② 作業用フォルダ※1に名前を付けて保存する

③ 余白を設定する

※1. ご使用の環境に応じて読みかえてください。本書では「ドキュメント」フォ ルダを想定して解説します。

Wordを起動し、白紙の文書を作成する

Wordを起動 ? – 🗆 X サインインして Office を Word オンライン テンプレートの検索 Q (画面割愛) 最大限に活用しましょう 検索の候補: ビジネス カード チラシ レター 教育 詳細を表示します 届歴書と添え状 休日 最近使ったファイル ②「白紙の文書」を 今日 Aa • クリック 1 ツアーを開始 1 + 先週 クリック 1 白紙の文書 Word ALSEE シングル スペース (空白) しばらく前 **▲** MOO 6 MOO 自分の名前 自分の名前 1 ┌── 他の文書を開く MOO 社のデザインによ・ スナップショット カレンダー 見やすくてわかりやすいカ・

名前を付けて保存する(1/4)



名前を付けて保存する(2/4)



名前を付けて保存する(3/4)



名前を付けて保存する(4/4)



余白を設定する(1/3)



余白を設定する(2/3)

ページ設定 ? × 文字数と行数 余白 用紙 その他	ページ設定	? X
余白 上(工): 20 ➡ 下(B): 20 ➡ 左(L): 20 ➡ 右(R): 20 ➡ お(R): 20 ➡	文字数と行数 余白	①上下左右を「20」にする (半角英数字で入力すると早い)
	余白	
	上(工): 20	〒 (<u>B</u>): 20
複数ページの印刷設定 印刷の形式(<u>M</u>): 標準 〜	左(<u>L</u>): 20	
プレビュー	とじしる(G): 0 mm	▲ ところの位置(11)・ 左
□ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □	②クリック OK	キャンセル

余白を設定する(3/3)



Ⅲ.自動挿入機能の活用

日付、挨拶文、拝啓~敬具・前略~草々・記~以上など構造をあらわす単語は自動で挿入させることが可能です。

やること

自動挿入機能を活用して文書をスピーディに作成する

• 手順(詳細は次ページ以降にて解説)

- ① データのレイアウトを変更する
- ② データをグラフで表示する
- ③ グラフの種類を変更する

今日の日付を自動入力させる(1/2)



今日の日付を自動入力させる(2/2)



ここまで入力する(先程入力した今日の日付は修正する)



「拝啓~敬具」の自動挿入(1/2)



「拝啓~敬具」の自動挿入(2/2)



挨拶文の挿入(1/4)^{※Mac版Wordでは利用できません}



挨拶文の挿入(2/4) ※Mac版Wordでは利用できません



挨拶文の挿入(3/4) ※Mac版Wordでは利用できません



挨拶文の挿入(4/4) ※Mac版Wordでは利用できません



本文を入力する

非常勤講師各位↔ 紀要委員会↔

○○大学紀要 原稿募集のご案内↩

入力

拝啓 新緑の候、ますます御健勝のこととお慶び申し上げます。日頃は本学学生の指導など、大変お世 話になっております。↩

さて、この度は○○大学紀要第 48 巻の原稿を募集しております。つきましてはご多忙中に恐縮では ございますが、お持ちの研究成果をご投稿いただきたくお願い申し上げます。↩

もしご質問等ございましたら、お手数ではありますが紀要委員の○○までお問い合わせください。↩

敬具。

「記~以上」の自動挿入(1/2)



「記~以上」の自動挿入(2/2)





自動挿入機能の活用

フォーマルな表現、ビジネス上多用される表現はWordの挿入機能を 活用するとスムーズに進む

・ 今日の日付

元号、西暦など複数の表記に対応

- •「拝啓~敬具」「記~以上」など構造を表現する語 「前略~草々」にも対応
- 挨拶文

時候、安否・感謝の挨拶を多様な文例から選択

Ⅳ.表を作成し全文を入力する

とりあえず文書の全体を確認するため、記~以上の中に記述する表 や採番された箇条書きを入力します。

やること

Wordの作表機能を活用して表を挿入し、採番された箇条書きを入力する

- 手順(詳細は次ページ以降にて解説)
 - ① 表の挿入と入力
 - ② 自動採番の挿入

「記~以上」内の文を作成する



表を挿入する(1/2)






表内に文字を入力する

↓ 入力する	收共↔
<u> </u> スケジュール↓	
申込締切↔	令和3年5月30日↩ 2
原稿締切↔	令和3年8月31日↩
査読結果↩	令和3年9月15日頃に通知↩ -
校正₽	令和3年10月31日↩
発行↩	令和3年11月30日(予定)。
<i>¥</i>	
	以上和

残りの項目も入力する

甲込稲切₽	行和 3 平 5 月 30 日₽
原稿締切↔	令和3年8月31日↩
査読結果↩	令和3年9月15日頃に通知↩
校正↩	令和3年10月31日↩
発行↩	令和3年11月30日(予定)↩
申込用紙は事務局教務課にお問い合わせください。 申込確認後、原稿フォーマットをメールで送信しま 原稿提出は紀要投稿窓口(bulletin@xxxx.ac.jp)までノ 投稿された原稿は、査読委員2名による査読を経ま 査読、校正に関するご連絡はメールで行います。↓	Ψ す。Ψ メールで送信してください。Ψ す。Ψ
	以上

全文入力したときのイメージ

本書p.3の完成例と見比べて、 誤字脱字、説明等の漏れが無い か確認しましょう

令和3年5月8日。	
非常勤講師各位。	
紀要委員会。	
○○大学紀要 原稿募集のご案	内。
拝啓 新緑の候、ますます御健	勝のこととお慶び申し上げます。日頃は本学学生の指導など、大変
話になっております。	
さて、この度は○○大学紀要	第 48 巻の原稿を募集しております。つきましてはご多忙中に恐縮
ございますが、お持ちの研究成	果をご投稿いただきたくお願い申し上げます。
もしご質問等ございましたら	、お手数ではありますが紀要委員の○○までお問い合わせください
	ac.
人 ケ ジ ユ ー ル 」	A fue to a filler fil
中运行切。	令和3年5月30日。
原稿稿切。	令和3年8月31日。
查说結果.	令和3年9月15日頃に通知。
校正。	令和3年10月31日。
発行-	令和3年11月30日(予定)。
申込用紙は事務局教務課にお問	い合わせください。」
申込確認後、原稿フォーマット	をメールで送信します。
原稿提出は紀要投稿窓口(bullet	in@xxxx.ac.jp)までメールで送信してください。」
投稿された原稿は、査読委員2	名による査読を経ます。
責 説 、 校 止 に 関 す る こ 連 絡 は メ	ールで行います。



表を作成し全文を入力する

既に内容が決まっている文書は、先に全文を入力してから書式を整 えると作業がスムーズに進む

- ① 文章をベタ打ち(書式等は一切設定せず、文字を入力すること)する
- ② 表を挿入し、各セル(マスのこと)内に文字をベタうちする
- ③ 全ての文章を入力したら内容を見直す

V.書式を整える

全文を入力したので、文書全体の書式を整えます。

・やること

ビジネス文書の構造に従って文章や表の位置を調整し、箇条書きの番号を追加します。

- 手順(詳細は次ページ以降にて解説)
 - ①日付、発信者、件名の位置を調整する
 - ②「記~以上」内の箇条書きに番号を振る
 - ③表の罫線を編集する
 - ④「記~以上」内の箇条書きを字下げする

日付を右揃えにする(1/2)



日付を右揃えにする(2/2)



発信者名も右揃えにする(操作手順は先程と同じ)



件名を中央揃えにする(1/2)



件名を中央揃えにする(2/2)



「記~以上」内の箇条書きに番号を振る(1/3)



「記~以上」内の箇条書きに番号を振る(2/3)



「記~以上」内の箇条書きに番号を振る(3/3)

1.→ スケジュール↩				
2.→ 申込締切↔		7	3.→ 令和 3 年 5 月 30 日↩	¢
4.→ 原稿締切↔	┃ 畨号が振られたが、 ■ = 肉に± 乗号が		5.→ 令和3年8月31日↩	¢.
6.→ 査読結果↩	振られてしまった!		7.→ 令和3年9月15日頃に通知 ²	¢
8.→ 校正↩			9.→ 令和3年10月31日↩	¢.
10.→発行↩		11.→令和3年11月30日(予定)→	¢.	
12.→申込用紙は事務/	局教務課にお問い合わせく	ださ	به ^م ر ۱	
13.→申込確認後、原稿	高フォーマットをメールで	送信	します。 ↩	
14.→原稿提出は紀要打	投稿窓口(bulletin@xxxx.ac.j	jp) ä	までメールで送信してください。↩	
15.→投稿された原稿(は、査読委員2名による査	読を	:経ます。↩	
16.→査読、校正に関·	するご連絡はメールで行い	ます	- + -	

表内の番号を解除する(1/3)



表内の番号を解除する(2/3)



表内の番号を解除する(3/3)

_⊕ 1.→ スケジュール+			
申込締切↩		令和3年5月30日↩	¢
原稿締切↔	表内の番号が	令和3年8月31日↩	¢
査読結果↩	解除された	令和3年9月15日頃に通知↔	¢
校正₽		令和3年10月31日↩	¢
発行↔		令和3年11月30日(予定)→	¢
2.→ 申込用紙は事務局	弱教務課にお問い合わせの	ください。↩	
3.→ 申込確認後、原稿	うフォーマットをメール つ	で送信します。↩	
4.→ 原稿提出は紀要找	と稿窓口(bulletin@xxxx.a	.c.jp)までメールで送信してください。↩	
5.→ 投稿された原稿は	は、査読委員2名による	査読を経ます。↩	
6.→ 査読、校正に関す	るご連絡はメールで行い	います。+	

表の罫線を編集する(1/6)



表の罫線を編集する(2/6)



表の罫線を編集する(3/6)



表の罫線を編集する(4/6)



表の罫線を編集する(5/6)

<u>⊕</u> 1.→ スケジュール↔			
申込締切↔		令和3年5月30日	تو م
原稿締切↔	表の罫線を	令和3年8月31日	p
査読結果↩	編集できた	令和3年9月15日	頃に通知↔
校正₽		令和3年10月31日	به ا
発行↩		令和3年11月30日	1(予定)や や
2.→ 申込用紙は事務	務局教務課にお問い合わせく	ださい。	
3.→ 申込確認後、房	原稿フォーマットをメールて	送信します。↩	
4.→ 原稿提出は紀要投稿窓口(bulletin@xxxx.ac.jp)までメールで送信してください。↩			
5.→ 投稿された原稿は、査読委員 2 名による査読を経ます。↩			
6.→ 査読、校正に関	目するご連絡はメールで行い	ます。↩	

罫線の編集が反映されていないように見える場合(1/2)



罫線の編集が反映されていないように見える場合(2/2)



列幅を整える(1/3)

	ŝ	記↩	
ド <u>⊕</u> 1.→ スケジュール↩	「主山山の縦野娘友」	1	
申込締切↔	在ヘドラッグ	令和3年5月30日↩	¢
原稿締切↔		令和3年8月31日↩	¢,
査読結果↩		令和3年9月15日頃に通知↔	¢,
校正₽		令和3年10月31日↩	4
発行↩		令和3年11月30日(予定)→	4
2.→ 申込用紙は事務局教務	済課にお問い合わせくださ	نه °د <i>ا</i> ر ا	
3.→ 申込確認後、原稿フォ	ーマットをメールで送信	言します。 ↩	
4.→ 原稿提出は紀要投稿窓	品口(bulletin@xxxx.ac.jp)	までメールで送信してください。↩	
5→投稿された原稿は 香	F読委員2名による査読を	~経ます。~	

列幅を整える(2/3)

	J	記↩		
ŧ	」 1.→ スケジュー	 1列目の列幅に 少々余裕を持たせる 	_	
	申込締切↔		¢	
	原稿締切↔	令和3年8月31日↔	¢	
	査読結果↩	令和3年9月15日頃に通知↩	¢	
	校正₽	令和3年10月31日↔	¢	
	発行↩	令和3年11月30日(予定)↔	¢	
	2.→ 申込用紙は事務局教務課にお問い合わせください。↩			
	3.→ 申込確認後、原稿フォーマットをメールで送信します。↩			
2	4.→ 原稿提出は紀要投稿窓口(bulletin@xxxx.ac.jp)までメールで送信してください。↩			
	5.→ 投稿された原稿は、査読委員2名による査読を経ます。↩			
	6.→ 査読、校正)	に関するご連絡はメールで行います。↩		

列幅を整える(3/3)

<u>⊕</u> 1.→ スケジュー	ルセ	右縦罫線を
申込締切↔	令和3年5月30日↩	左ヘドラッグして
原稿締切↔	令和3年8月31日↩	列幅を調整する
査読結果↔	令和3年9月15日頃に通知↔	K
校正₽	令和3年10月31日↩	4 00
発行₽	令和3年11月30日(予定)↩	
2.→ 申込用紙は	事務局教務課にお問い合わせください	له ^د ر،
3.→ 申込確認後	、原稿フォーマットをメールで送信!	します。↩
4.→ 原稿提出は	紀要投稿窓口(bulletin@xxxx.ac.jp)ま	でメールで送信してください。↩
5.→ 投稿された	原稿は、査読委員2名による査読を結	怪ます。↩
6.→ 査読、校正	に関するご連絡はメールで行います。	ца. С

表内のレイアウト編集(1/5)



表内のレイアウト編集(2/5)



表内のレイアウト編集(3/5)



表内のレイアウト編集(4/5)



表内のレイアウト編集(5/5)



「記~以上」の箇条書きを字下げする(1/4)

	記や	
له		
<u></u> +1.→ スケ	ジュールャ	
申込	締切↔ 令和3年5月30日↔ ↔	
原稿	締切↔ 令和3年8月31日↔ ↔	
查読	結果	
校	正↩ 令和3年10月31日↩ ↩	
発	行↔ 令和3年11月30日(予定)↔ ↔	
2.→ 申込	用紙は事務局教務課にお問い合わせください。□↩	
この範囲を → 申込	確認後、原稿フォーマットをメールで送信します。	له
ドラッグして → 原稿	が提出は紀要投稿窓口(bulletin@xxxx.ac.jp)までメー	ルで送信してください。↩
表を選択 → ^{投稿}	うされた原稿は、査読委員2名による査読を経ます。	له
6.→ 査読	ā、校正に関するご連絡はメールで行います。↩	
له		
		以上。

「記~以上」の箇条書きを字下げする(2/4)



「記~以上」の箇条書きを字下げする(3/4)

	記を		
	له		
	1.→ スケジュール↓		
	申込締切↔ 令和3年5月30日↔ ↔		
	原稿締切↔ 令和3年8月31日↔ ↔		
	査読結果 → 令和3年9月15日頃に通知 →		
この範囲を	校 正↩ 令和3年10月31日↩ ↩		
ドラッグして	発 行 ♀ 令和3年11月30日(予定) ♀ ♀		
全ての	2.→ 申込用紙は事務局教務課にお問い合わせください。↩		
箇条書きを	3.→ 申込確認後、原稿フォーマットをメールで送信します。↓		
選択 4.→ 原稿提出は紀要投稿窓口(bulletin@xxxx.ac.jp)までメールで送信してください。			
	5.→ 投稿された原稿は、査読委員2名による査読を経ます。↩		
	6.→ 査読、校正に関するご連絡はメールで行います。↩		
	La Contra C		
		(Le	

「記~以上」の箇条書きを字下げする(4/4)



全体を見渡してみる

- ページ全体を見回して
 レイアウトのバランスを確認しましょう
- ・念のため誤字脱字等も
 チェックすると良いでしょう
 (本書p.3の完成例を参考にしましょう)

令和3年5月8日。 非常勤講師各位 紀要委員会。 ○○大学紀要 原稿募集のご案内。 拝啓 新緑の候、ますます御健勝のこととお慶び申し上げます。日頃は本学学生の指導など、大変お世 話になっております。 さて、この度は○○大学紀要第 48 巻の原稿を募集しております。つきましてはご多忙中に恐縮では ございますが、お持ちの研究成果をご投稿いただきたくお願い申し上げます。 もしご質問等ございましたら、お手数ではありますが紀要委員の〇〇までお問い合わせください。。 敬具. 記 1.-*スケジュール 令和3年5月30日 申込締切. 令和3年8月31日 原稿締切。 查読結果. 令和3年9月15日頃に通知 令和3年10月31日 校 IE. 令和3年11月30日(予定) 発 行-2.→申込用紙は事務局教務課にお問い合わせください。 3.→申込確認後、原稿フォーマットをメールで送信します。 4.→原稿提出は紀要投稿窓口(bulletin@xxxx.ac.ip)までメールで送信してください。 5.→投稿された原稿は、査読委員2名による査読を経ます。」 6.→ 査読、校正に関するご連絡はメールで行います。 以上。


文書全体の書式を整えた

- ① 行や表内のセルの右揃え、中央揃え
- 文字の均等割り付け
- ③ 表の列幅の編集
- ④ 表罫線の編集
- ⑤ 行や表の字下げ

【まとめ】

- 1. ビジネス文書の作成に取り組んだ
- 2. 挨拶文等の自動挿入機能を活用した
- 3. 段落番号を活用した
- 4. 中央揃え、左揃え、字下げ等のレイアウト機能を活用した
- 5. 表作成・編集機能を活用した



- ビジネス文書とは~作成のポイントとメールの送り方~テキ ストと事例の解説、コンサルソーシング株式会社、 <u>https://www.consultsourcing.jp/7824</u>, 2021/6/28閲覧.
- 2. 日本語ワープロ検定試験,日本情報処理検定協会, <u>https://www.goukaku.ne.jp/test_wordpro.html</u>, 2021/6/28 閲覧.



2021/06/28 作成 2021/10/09 修正 2022/04/15 修正